



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

Hokkaido Research Organization

ほっかいどうの希望をかたちに!

平成30年度 研究職員採用試験 (平成31年度採用) 総合案内

お問い合わせ先

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
経営企画部経営企画グループ

〒060-0819

札幌市北区北19条西11丁目

TEL (011) 747-0055

HP <http://www.hro.or.jp/hro/recruit/recruit/index.html>

地方独立行政法人北海道立総合研究機構研究職員採用試験 総合案内

この総合案内は、平成30年度に実施する予定の地方独立行政法人北海道立総合研究機構研究職員の採用試験を受験しようとして検討されている方に、試験の概要をお知らせするものです。

この案内に記載されている試験の日程や受験資格、試験の方法等の情報は、あくまで予定です。詳細については、4月上旬に改めて、募集要項でお知らせしますので、そちらを必ずご確認ください。（募集要項は当機構ホームページに掲載するほか、全国の大学等へ送付いたします。）

<平成30年度採用試験（平成31年度採用）の概要>

募集職種	研究職員（任期の定めのない職員）
採用予定人数	27名
採用予定日	原則として平成31年4月1日
試験区分	詳細については、別紙「平成30年度採用試験（平成31年度採用）試験区分予定一覧」をご覧ください。
申込受付期間等	【試験募集要項公表】平成30年4月1日 【申込受付期間】平成30年4月1日～5月上旬
第1次試験	【試験日】平成30年6月17日（日） 【試験地】札幌市、東京都 【合格発表日】平成30年7月上旬予定
第2次試験	【試験日】平成30年7月下旬予定 【試験地】札幌市
最終合格発表日	平成30年8月下旬

<これまでの採用試験の実施状況（過去3年）>

【実施年度：平成29年度（平成30年度採用）】

試験区分	受験者数(人) 【A】	合格者数(人) 【B】	受験倍率(倍) 【A/B】				
作物	36	6	6.0	森林科学	6	1	6.0
農業環境	7	2	3.5	木質材料	11	3	3.7
農業経済	5	1	5.0	人間工学	5	2	2.5
病害	8	2	4.0	情報工学	3	1	3.0
害虫	6	1	6.0	情報科学	3	1	3.0
獣医	2	1	2.0	資源循環	8	1	8.0
畜産	7	1	7.0	食品科学	6	1	6.0
管理増殖	20	3	6.7	地球物理	5	1	5.0
加工利用	4	1	4.0	建築・都市工学	8	3	2.7
森林保護	7	1	7.0	都市環境工学	3	1	3.0
				20区分計	160	34	4.7

【実施年度：平成28年度（平成29年度採用）】

試験区分	受験者数(人) 【A】	合格者数(人) 【B】	受験倍率(倍) 【A/B】
農業機械	2	1	2.0
農業経済	3	1	3.0
作物	10	2	5.0
獣医	6	1	6.0
害虫	4	1	4.0
畜産	10	1	10.0
魚病	5	1	5.0
管理増殖	23	3	7.7
森林科学	5	1	5.0
樹木	10	1	10.0
菌類・きのこ	7	1	7.0
材料工学	5	1	5.0
化学工学	11	1	11.0
機械工学	5	1	5.0
エネルギー	5	1	5.0
環境工学	6	1	6.0
地質	5	1	5.0
建築・都市工学	9	3	3.0
18区分計	131	23	5.7

【実施年度：平成27年度（平成28年度採用）】

試験区分	受験者数(人) 【A】	合格者数(人) 【B】	受験倍率(倍) 【A/B】
生物工学	8	1	8.0
害虫	3	1	3.0
獣医	3	1	3.0
畜産	7	1	7.0
海洋土木	2	1	2.0
加工利用	2	1	2.0
資源管理	5	1	5.0
森林機能保全	3	1	3.0
木質構造・材料	6	1	6.0
応用化学	13	1	13.0
機械工学	5	1	5.0
情報工学	5	1	5.0
食品科学	8	1	8.0
野生動物	17	1	17.0
地質	7	0	-
建築工学	6	1	6.0
建築環境	4	1	4.0
17区分計	104	16	6.5

<平成30年度採用試験（平成31年度採用）試験区分予定一覧>

試験区分	採用予定数	受験資格※1	主な職務内容	求める人材	出題分野※2
作物	2名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	作物の育種及び栽培技術に関する 調査研究	農学に関する基礎知識、 並びに作物学、育種遺伝学、植物生理学、園芸学に関する専門知識を有する者	農学の基礎知識 作物学、育種遺伝学、植物生理学、又は園芸学の専門知識から選択
農業環境	3名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	農業環境に関する調査研究	農学に関する基礎知識、 並びに土壌学、作物栄養学、農業土木学に関する専門知識を有する者	農学の基礎知識 土壌学、作物栄養学、又は農業土木学の専門知識から選択
農業経済	2名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	農業経済及び農村計画に関する調査研究	経済学に関する基礎知識、 並びに農業経済学に関する専門知識を有する者	経済学の基礎知識 農業経済学の専門知識
病害	1名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	作物病害の防除に関する調査研究	農学に関する基礎知識、 並びに植物病理学に関する専門知識を有する者	農学の基礎知識 植物病理学の専門知識
害虫	1名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	害虫の防除に関する調査研究	農学に関する基礎知識、 並びに応用動物昆虫学に関する専門知識を有する者	農学の基礎知識 応用動物昆虫学の専門知識
畜産	2名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	家畜の生産に関する調査研究	畜産学に関する基礎知識、 並びに家畜栄養学、家畜管理学、家畜育種学、家畜繁殖学に関する専門知識を有する者	畜産学の基礎知識 家畜栄養学、家畜管理学、家畜育種学、又は家畜繁殖学の専門知識から選択
管理増殖	5名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	水産資源の管理及び増養殖に関する調査研究	水産学に関する基礎知識、 並びに水産資源の管理及び増養殖に関する専門知識を有する者	水産学の基礎知識 水産資源学又は水産増養殖学の専門知識から選択
魚病	1名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	魚介類の防疫に関する調査研究	水産学に関する基礎知識、 並びに魚病学、魚類生理学、微生物学に関する専門知識を有する者	水産学の基礎知識 魚病学、魚類生理学、又は微生物学の専門知識から選択
森林科学	2名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	森林科学に関する調査研究	森林科学に関する基礎知識、 並びに造林学及び育林学、又は山地保全及び森林防災に関する専門知識を有する者	森林科学の基礎知識 造林学及び育林学、又は山地保全及び森林防災の専門知識から選択
機械工学	1名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	機械設計及び機械制御に関する試験研究	機械工学に関する基礎知識、 並びに機械設計及び制御に関する専門知識を有する者	機械工学の基礎知識 機械設計及び制御の専門知識
エネルギー	1名	昭和54年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	エネルギー技術に関する試験研究	エネルギーに関する基礎知識、 並びにエネルギー工学に関する専門知識を有する者	エネルギーの基礎知識（機械工学、化学工学及び電気・電子工学） エネルギー工学の専門知識
デザイン	1名	昭和54年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	デザインに関する試験研究	デザインに関する基礎知識、 並びに工業デザイン及び情報デザインに関する専門知識を有する者	デザインの基礎知識 工業デザイン及び情報デザインの専門知識
食品科学	2名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	農水産物の利用と食品加工に関する試験研究	農芸化学又は水産学に関する基礎知識、 並びに農産物又は水産物の加工、品質及び利用に関する専門知識を有する者	農芸化学又は水産学の基礎知識から選択 農産物における食品化学、水産物における食品化学、又は食品加工学の専門知識から選択
地質	1名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	資源地質及び地熱に関する調査研究	地球科学に関する基礎知識、 並びに資源地質学及び地熱工学に関する専門知識を有する者	地球科学の基礎知識 資源地質学及び地熱工学の専門知識
野生動物	1名	昭和59年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	野生動物（外来種を含む）の生態及び管理に関する調査研究	保全生物学に関する基礎知識、 並びに動物生態学及び野生動物管理学に関する専門知識を有する者	保全生物学の基礎知識 動物生態学及び野生動物管理学の専門知識
建築・都市工学	1名	昭和54年4月2日以降に生まれた者 修士課程修了者と同等の能力を有する者	建築・都市工学に関する調査研究	建築学に関する基礎知識、 並びに建築・都市工学又は防災工学に関する専門知識を有する者	建築学の基礎知識 建築・都市工学又は防災工学の専門知識から選択

※1 平成31年4月1日現在の年齢（昭和54年4月2日以降に生まれた者：40歳未満、昭和59年4月2日以降に生まれた者：35歳未満）

※2 大学院修士課程終了程度の専門知識を問う試験問題を予定